

中学校入試を読む

**午後入試で併願
伝統校に人気復活の兆し**

まず昨年度の入試を振り返ってみたいと思います。2020年度入学の中学校入試は、08年のリーマン・ショック以降、最も高い受験率を記録しました。中学受験が、幅広い家庭に浸透してきていることがわかります。

首都圏について見ると、昨年度も「大学付属校人気」「共学校人気」という、ここ数年のトレンドが引き続

慎重な受験生の動き 各校の教育の特色理解し わが子が成長できる学校選びを



に特徴的だったのは、共学校人気に押され、人気復活につながりました。

雄國交：開元之治

入試にどのように影響を及ぼすのか、
引き続き注視していかなくてはなり

先取性に注目が集まっています。

その年の社会情勢や受験生の意識の変化に潮流が大きく左右される中学入試。今年は新型コロナウイルス感染症の流行が重なり、来年の中学入試をめぐる情勢はさらに予想困難になっている。そんな状況下で受験校をどう選ぶべきか、「伸びる」学校をどう見極めればいいのか。森上教育研究所の森上辰安代表に聞いた。

森上教育研究所 代表 森上展安氏

早稲田大学法学部卒業後、進学塾塾長などを経て、1988年に私立中・高や学習塾を対象とするコンサルタント「森上教育研究所」を設立。現在は同研究所の代表を務める一方、受験や中高一貫教育についての豊富な情報と経験を生かし、評論・分析の分野でも活躍。ほぼ毎週、中学受験の保護者を対象に、著名講師陣による「わが子が伸びる親の『技』研究会」(ova-skill.com)を開催している。

に特徴的だったのは、共学校人気に押されていった別学校の人気が少しづつ戻ってきている点です。その理由の一つと

人気復活につながりました。

入試にどのように影響を及ぼすのか、引き続き注視していくかなくてはなりません。

先取性に注目が集まっています。これらの学校の共通点は、受験生の細かいニーズを、一つひとつ学校教育に結びつけています。それぞれに特色や校風が違うため、大学進学後の将来を見据えながら、広い視野で

<p>は、共学校人気に押されていましたが、別学校の人気が少しづつ戻っている点です。</p> <p>その理由の一つとして、巣鴨や世田谷学園、田園調布学園、普連土学園など伝統校が午後入試の導入を始めたことが挙げられます。午後入試について、新興の共学校が行う、受験生獲得のための戦略的入試というイメージが強いものでした。しかし最近は、伝統校も続々と採用しています。</p> <p>午後入試には、算数など特定の科目のみで受けられる形式</p> <p>のものが多く、負担が少なく、得意科目を生かせるため、たくさんのお誕生日を集めています。こうして、これまで日程の関係で受験できなかった学校を併願できるようになり、受験生の選択の幅が広がりました。</p> <p>さらに、20年度からスタートする予定だった大学入試改革が白紙に戻ったことも、受験生の伝統校回帰を後押ししました。新しい大学入試を回避するために、付属校を選ぶ不安が取られましたことと、改め</p>	<p>早稲田大学法部卒業後、進学塾長などを経て、1988年に私立中・高や学習塾を対象とするコンサルタント「森上教育研究所」を設立。現在は同研究所の代表を務める一方、受験や中高一貫教育についての豊富な情報と経験を生かし、評論・分析の分野でも活躍。ほぼ毎週、中学受験の保護者を対象に、著名講師陣による「わが子が伸びる親の『技』研究会」(oya-skill.com)を開催し、その動画を配信している。</p>	 <p>そうしたなか、21年度入学の中学生受験者数については、「コロナの影響がどういう形で表れるか」です。ますます増えていることはない」と見ています。</p> <p>本来であれば、6年生の春から受験勉強を本格化させ、夏休みまで基礎をしっかりと固めるのが受験生の標準的な学習スケジュールでした。しかし、受験勉強に本腰を入れるのは、だつた今年の春は、政府からの要請を受けて学校も塾も休校。学校はもちろん、塾や家庭での学習は半時刻のレベルにはほど遠いものでした。ほとんどの受験生が、夏休みになつてようやくエンジンがかかり出したことの状況で、例年に比べて立ち上がりの遅さは否定できません。</p> <p>7月に行われた大手模試を見てても受験者数は例年の7割程度。また子どもたちがとても弱気になっています。これがわかります。男女共に最難関の学校を志望校に挙げている生徒が例年より非常に少ないのです。</p> <p>最初のうちは合格の可能性をあまり考えず、あこがれの学校を志望校に設定し、秋くらいから、模試の結果を見ながら実力に合わせて、現実的な学校に志望をえていくといふのが例年の流れですが、今年は7月の段階で慎重な動きを見せてい</p> <h3>難関校に弱気な受験生コロナの影響は未知数</h3>
--	---	---

入試にどのように影響を及ぼすのか
引き続き注視していかなくてはなりません。

経済ガバナンス教育特集号 大講壇ブックガイド

本特集に関するアンケートにお答えいただいた方の中から、
選一回答者 100,000名に10年増にプレゼントを

選で図書カード2,000円分を10名様にプレゼントします。
○応募締切：2020年11月15日（火）

◎応募締切…2020年11月15日(日)

※お申し込みはお一人につき1回でお願いします。

ご応募はこちらのサイトよりお申し込みください。
<http://adnet.nikkei.co.jp/>
または、**日経アドネット** 検索 